

ハブ情報

発行：ハブ対策推進協議会
〔事務局：名瀬保健所 衛生・環境室〕



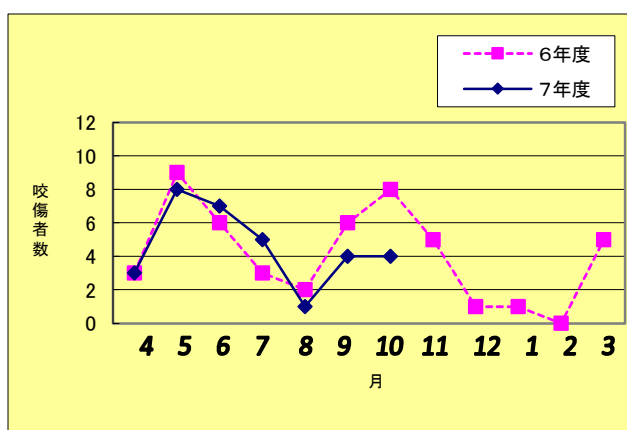
10月のハブ咬傷者は奄美大島で2名、徳之島で2名でした。うち死亡者1名でした。
例年、咬傷理由として多いのは、「畑で草刈り等の作業中」、「道路等でのハブ取扱中」です。
畑にハブが出没するのは、エサとなるネズミを探すためだと言われていますので、ネズミの
駆除がハブ咬傷予防につながります。
また、ハブの取扱中は油断禁物です。緊張感をもって取り扱ってください。

●群島全体のハブ咬傷者数

※（ ）内は前年同月比

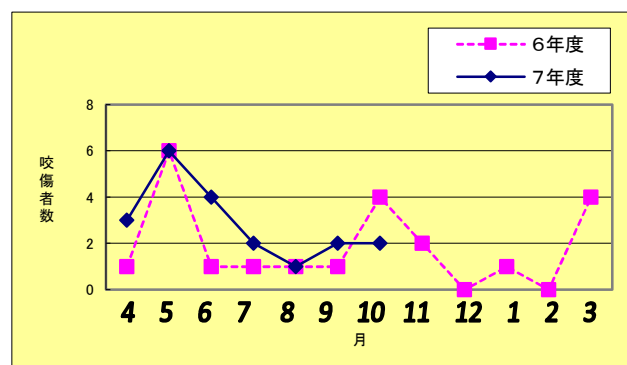
累計は令和7年4月から

地区別	10 月	累計
奄美大島	2 (- 2)	20 (+ 5)
徳之島	2 (- 2)	12 (- 10)
計	4 (- 4)	32 (- 5)



●奄美大島のハブ咬傷者数

市町村	10 月	累計
奄美市	0 (- 4)	9 (- 1)
大和村	1 (+ 1)	2 (+ 2)
宇検村	1 (+ 1)	3 (+ 2)
瀬戸内町	0 (± 0)	5 (+ 3)
龍郷町	0 (± 0)	1 (- 1)
計	2 (- 2)	20 (+ 5)



●徳之島のハブ咬傷者数

市町村	10 月	累計
徳之島町	0 (- 2)	4 (- 3)
天城町	1 (± 0)	3 (- 5)
伊仙町	1 (± 0)	5 (- 2)
計	2 (- 2)	12 (- 10)

